

定規文注 告 真

- 一、幼稚園及び小學校、家庭、育児、看護等に關する論說調査研究等の寄稿を歓迎いたします。
 - 一、寄稿は一行二十四字詰に記して下さい。但改行は一字下げること、また句讀點は一字あけること。
 - 一、寄稿並に本誌の編輯に關する通信、紹介及び寄贈の新刊書、交換雜誌、入會手續、更に本誌の購讀及び廣告に關する通信並に照會等一切左記編輯兼發行所宛に願ひます。
- 東京女子高等師範學校附屬幼稚園内**
日本幼稚園協會
- 一、本誌御注文の方は凡て前金（郵税共）で願ひます。（郵券代用の場合には總て一割増）
 - 一、御送金の場合にはなるべく振替貯金で振替口座東京一七二六六番日本幼稚園協會宛に願ひます。
 - 一、送金の節には第何巻第何月號より第何月號迄と明記せられたし。
 - 一、本誌の代金に對しては別に領收證を差出しません。特に御入用の方は往復はがきで御申越を願ひます。
 - 一、會費切又は前金切の際にはその最終發送の雜誌の帶封に『前金切』の印章を押捺いたしますから其節は早速御送金を願ひます。
 - 一、本誌の見本御入用の場合には前金參拾五錢發送を願ひます。

告 廣

特等面一頁 金參拾圓
 二等面一頁 金貳拾圓
 一等面一頁 金貳拾五圓
 一頁以下御斷
 神田區南甲賀町八品田與松に御申込下さい。

發行所

東京女子高等師範學校附屬幼稚園内
日本幼稚園協會
 振替口座東京一七二六六番

不許複製 轉載 禁

編輯兼 發行者 堀 七 藏
 東京府豊多摩郡戸塚町大字戸塚五七五
 東京市麹町區飯田町二丁目五十番地
 印刷者 須藤 紋 一
 印刷所 京華社印刷所

昭和五年二月十二日印刷納本
 昭和五年二月十五日發行
 幼兒の教育 第三十卷第二號

價 定

一ヶ月分一冊	金參拾五錢	送料壹錢
半ヶ年分六冊	金貳圓拾錢	送料共
一ヶ年分十二冊	金四圓貳拾錢	送料共

（外國行郵税は一部金拾貳錢の割にて御拂込下さい）

親切で行届いた

長尾豊先生のお話集

長尾先生のお話集は、どれでもみんな一々のお話に就てすぐ役立つ仕方がつけられてあります。更にお話を土臺にして劇に直したり遊戯にする仕方も附せられ、單に長尾先生の本一冊をよんですぐ役に立つ許りでなく、他のどんな童話集をも自由に扱へる肝心のコツがわかるといふので、大變讚辭を戴いてゐます。

一昨年のお話集には「お話あそびと小さい劇」昨年更に「短い對話と小さい劇」が最も多く讀まれた書物として推奨され、茗溪會からも「國語教材お話集」「幼稚園はなし」「短い對話と小さい劇」など推獎を受けてゐます。

教材としても、お話の仕方集としても極めて便利で行届いた書物として下は幼稚園兒童から、上は高學年兒童に至るまで、お話と遊戯の時間には是非本書を御利用下さい。

序文・青木誠四郎、堀七藏兩先生

幼稚園ばなし

第一集 各册四六判約二七〇頁函入
第二集 價各一圓八十錢 送十二錢

序文・亙理章三郎先生

祝祭日のお話集

四六判三一〇頁 價二圓 送十二錢
序文・巖谷小波、島崎藤村兩先生

國語讀本教材お話集

尋一篇 四六判 各册三百頁 函入
尋二篇 價各一圓八十錢 送十二錢

序文・保科孝一先生

短い對話と小さい劇

序文・廣島高師長田新先生

お話遊びと小さい劇

四六判函入 價各一圓六十錢
約二八〇頁 送料十二錢

序文・木下一雄先生

續 短い對話と小さい劇

四六判函入 價一圓八十錢
二九〇頁 送料十二錢

序文・小山内薫先生

歌と戯曲化と作品集

四六判三百餘頁價一・八〇送・一二

序文・醫學博士岡田道一先生

野外夏季學校お話集

四六判三百頁 價一・八〇送・一二

唱歌あそびと小さい唱歌劇

唱歌劇の綜合化！

兒童劇の隆盛に伴ひ當然改革せらるべき唱歌あそび並びに唱歌劇を實際作品十五篇につき其あそび方並に研究の實例を示した最新書。

本居長世氏序
長尾豊先生著
草川信氏作曲

好 菊判 美裝 函入
評 價二圓送十二錢

店書閣生厚

八四町番六下町麴京東
番〇〇六九五京東替振

廣島高等師範學校教授

文學博士

久保良英先生新著

四六判全一冊洋銀
定價金貳圓 送料金十八錢

新刊

愛兒良毅の教養

本書の全文は悉く眞摯なる學者の兒童教養實驗記録で有

久保博士の令息良毅君は僅か九歳の年齒を享けて其餘りに短き生涯を終られた。……博士は本書自序の一節に「良毅は私の學位論文の中の言語の發達の資料を供給して呉れた」とある如く、君は其生前、博士の兒童研究のよき伴侶でありよき對象であつた。博士は今其悼み、其悲み、其涙を新にして以て本書を著す。且又「彼の生立の全部を心理學的に記述して多少なりとも彼の此世に於る存在の意義を更に深め度い」と敬虔なる學者的願望を述べられて綴られた本書の一字一句は兒童研究としての學的價値は言ふに及ばず、尙且貴重なる育兒の記録として總ての教育家及師父に裨益する所多しと信ず、御必讀を乞ふ。

文學博士

久保良英著

實驗心理學精義

好評赫々

三版 簡單なる行動篇
三版 複雑なる行動篇

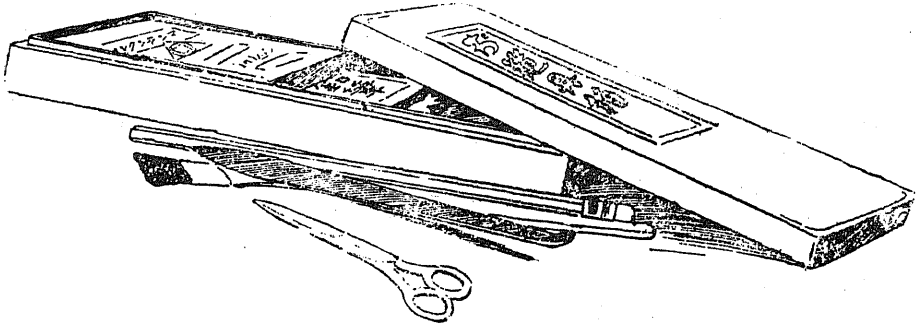
菊判全一冊紙版八百頁挿圖貳百
定價金六圓 送料金廿七錢
菊判全一冊紙版八百頁挿圖貳百
定價金六圓 送料金廿七錢

久保博士の實驗心理學精義は蓋し學界の至寶である。日本唯一の施設兒童研究所を創設し鋭意研究として、實驗心理學の檢討に餘念なき著者は前篇簡單なる行動篇、後篇複雑なる行動篇を著しその蒐集方法は量的及質的兩者交互に説教し未決の問題は之れを未決の問題として貳し、且つその結果相背馳せるものに對しては決して獨斷の私見を取らず、終始一貫純正なる學者的立場より世界の心理學者が開拓せし所、又はせんとする所を周到懇切に詳述せるものなるを以て書中最新學說の充滿せる事を俟たず、且つ本書述の最も特異とする所は其の研究發表が、唯單に學的研究者の個人的なる止めず實際的臨床方面に多大の意を注ぎたる點で、學校教育家、軍隊、特異な管理業者等すべての集團的當事者に取つても必ず學的の指針として貴重なるものである。如上關係者の外文檢受驗者の必讀すべき資料たり必讀を乞ふ。

發行所 東京市牛込區中區文館書店 電話 五二七番

東 京 女 子 高 師 附 屬 幼 稚 園 御 創 案

お 道 具 箱



◎園児方に御買はせ下さい◎

日本幼稚園協會編

◆**ヌリエ**——輪廓を出さない様にクレオンで塗ると云ふ作業が、養細筋の練習となり、やがて總ての作業の素地を作るのであります。本年は色刷の塗方見本を添えます。

◆**自由畫帳**——幼児をして自由自在に繪を描かせる、瀟洒たる冊子、四十頁綴、内十二頁色畫紙。
定 價 一號・二號共 金 三 十 錢

東京女子高師附屬幼稚園御創案
◆**お道具箱**——クレオン、鉛筆、糊ばけ、粘土ペラ、ノリペラ、鉄等を収めた丈夫で美しい整理箱。園児にも父兄にも必ず喜ばれる品。
定 價 大 金 九 十 錢 小 金 六 十 錢

お道具箱とぬり糸の由来

倉橋惣三氏の談

「お道具箱」や「ぬり糸」を、東京女高師附屬幼稚園で、使はせ初めたのは私であります。是等は入園の際に保護者に話して各自に買はせるのであります。これについては凡一左の三つの理由を挙げる事が出来ます。

- 一、此の費用を材料費に充つ
 - 一、自己所有物に對する訓練
 - 一、幼稚園終了後の記念品とする
- 右等の意味に於て私は常に、お道具箱や、ぬり糸、並に自由畫帳を、各自に買はせる様常に奨励してゐるのであります。

發 賣 元

株式會社 フレーベル館
東京・神田・一橋通(教育會館内)

電話九段(御註文用)三三八二七
三四五・三六三七・三六四八
振替 東京 一九六四〇

昭和四年五月十五日第三種郵便物認可
(毎月一回十五日發行)

昭和五年二月十二日印刷納本
昭和五年二月十五日發行

定 價 三 十 五 錢